

2015年8月3日(月)

**阪神エリアの施工拠点を集約し、施工・管理業務の効率化を推進
協和エクシオ「兵庫総合技術センタ」が完成
～西日本地域の技術者に実践的な技術研修を行う設備も完備～**

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小園文典）では、施工の効率化を中心とした生産性向上を目的に、全国で技術センタの大規模な集約化に取り組んでいますが、阪神エリアにおける施工拠点集約を目的に、2014年10月から兵庫県尼崎市内に建設を進めていた「兵庫総合技術センタ」の工事が完了し、7月30日（木）、当社代表取締役社長：小園文典をはじめとする当社関係者、株式会社NTTファシリティーズ代表取締役副社長：斎藤聰様をはじめとする設計・施工関係者など合わせて約90名の出席のもと、現地で竣工式を執り行いました。

完成した「兵庫総合技術センタ」は、主に阪神エリアにおける光アクセス網の構築や携帯電話設備の施工・管理業務の効率化を目的に、現在エリア内に分散する5つの拠点を集約し、管理業務の一元化および適切な要員配置による迅速な施工体制の構築を目的に建設したものです。また、集約する5つの拠点の1つ「尼崎技術センタ」内に設置していた研修施設「西日本技術研修センタ」の設備、機能もそのまま完成したセンタに移管し、西日本地域の技術研修の拠点として、引き続き施工現場の最前線で活躍する技術者に対し実践的な技術研修を実施します。

センタは、通常の工事車両に加え電柱運搬用の大型トレーラーの出入りも可能な幹線道路に面しており、また高速道路のインターチェンジやエリア内の宅内工事が集中する地域へのアクセスが容易な場所に位置しています。敷地の境界線は樹木で緑化し景観にも配慮し、さらには建物の屋上に504枚の太陽電池モジュールによる出力126kWの太陽光発電設備を設け、売電を実施します。

【「兵庫総合技術センタ」概要】

名称：兵庫総合技術センタ
所在地：兵庫県尼崎市下坂部3-4-30
敷地面積：11,809.26 m²
建物規模：鉄骨造地上3階建
建築面積：1,773.89 m²
延床面積：4,976.34 m²
要員：約250名
車両：合計177台（来客用5台、工事用車両172台）
設備ほか：
・太陽光発電設備
 太陽光パネル出力 126 kW
 太陽光パネル枚数 504 枚
 年間発電量（見込み） 131,600 kWh／年
・緑化設備（緑化ブロック、壁面緑化 他。）
竣工：2015年7月30日
営業開始日：2015年8月17日
設計施工：株式会社NTTファシリティーズ関西事業本部
施工協力：五洋建設株式会社
 ：株式会社ニューテック
 ：日比谷総合設備株式会社
 ：大阪旭電機株式会社



写真は、「兵庫総合技術センタ」施設外観

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷 3 - 29 - 20 総務部 CSR・広報室

電話：03 - 5778 - 1075（直） FAX：03-5778-1228

担当：高柳 圭伸